



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月9日

上場会社名 名港海運株式会社

上場取引所 名

コード番号 9357

URL <http://www.meiko-trans.co.jp>

代表者 (役職名)取締役社長

(氏名)荻原 茂

問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長

(氏名)熊澤 幹男

TEL (052) 661-8134

四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	13,068	20.5	528	—	1,004	670.2	359	—
22年3月期第1四半期	10,841	△31.0	△493	—	130	△92.6	12	△98.8

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	11	80	—	—
22年3月期第1四半期	0	42	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	79,129	60,459	73.6	1,912 33
22年3月期	81,002	61,657	73.3	1,943 06

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 58,257百万円 22年3月期 59,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5 00	—	5 00	10 00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	5 00	—	5 00	10 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,500	19.0	1,060	—	2,050	202.2	750	26.5	24 62
通期	53,500	13.3	2,200	—	4,150	89.9	2,100	64.8	68 93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	33,006,204株	22年3月期	33,006,204株
23年3月期1Q	2,542,144株	22年3月期	2,459,270株
23年3月期1Q	30,483,177株	22年3月期1Q	30,664,604株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. その他の情報	P. 4
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境におきまして引き続き厳しい状況ではありますが、新興国経済の高成長を背景に輸出の増加が寄与し、緩やかに回復しております。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は主力の輸出貨物におきましては、新興国向けを中心に大幅な回復をしたことに加え、輸入貨物におきましても徐々に回復しております。

当社グループといたしましても、輸出貨物におきましては自動車部品等が回復したことに加え、輸入貨物も非鉄金属等が回復したことから、取扱は増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の当社グループの連結売上高は、130億68百万円と前年同期と比べ22億27百万円(20.5%)の増収となりました。

営業利益は、5億28百万円を計上することとなりました。なお、前年同期は4億93百万円の営業損失でありました。

経常利益は、10億4百万円と前年同期と比べ8億74百万円(670.2%)の増益となりました。

四半期純利益は、3億59百万円と前年同期と比べ3億46百万円(2,719.9%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連の売上高は129億28百万円となりました。賃貸の売上高は1億40百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億12百万円増加し、242億24百万円となりました。これは、主として未収還付法人税等が2億67百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて21億86百万円減少し、549億5百万円となりました。これは、株式時価の下落により投資有価証券が22億24百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて18億73百万円減少し、791億29百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて81百万円減少し、98億28百万円となりました。これは、短期借入金2億円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて5億93百万円減少し、88億41百万円となりました。これは、主として負ののれんの償却による減少が3億44百万円あったことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて11億98百万円減少し、604億59百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が12億27百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の連結業績予想につきましては、前回発表（平成22年5月13日）の第2四半期連結累計期間および通期の予想値を以下のとおり修正することといたしました。

当社グループといたしましては、今後も中国をはじめとする新興国向けの輸出貨物の取扱が増加することが予想され、さらに保有施設の集約化、有効的活用をはじめ、諸経費の節減が寄与することが見込まれることから、利益の見直しを行っております。

当第2四半期連結累計期間

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	25,700	520	1,500	660	21.61
今回発表予想(B)	26,500	1,060	2,050	750	24.62
増減額(B-A)	800	540	550	90	
増減率(%)	3.1	103.8	36.7	13.6	
前期実績	22,263	△ 470	678	592	19.34

通期

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	51,700	1,070	3,000	1,860	60.89
今回発表予想(B)	53,500	2,200	4,150	2,100	68.93
増減額(B-A)	1,800	1,130	1,150	240	
増減率(%)	3.5	105.6	38.3	12.9	
前期実績	47,235	48	2,184	1,273	41.58

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

記載すべき重要な事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益が、それぞれ2,880千円減少し、税金等調整前四半期純利益が、349,574千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は409,816千円であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,091,678	11,995,548
受取手形及び売掛金	8,815,267	8,944,046
有価証券	119,050	119,023
繰延税金資産	474,622	679,601
未収還付法人税等	489,179	222,090
その他	2,269,018	1,988,697
貸倒引当金	△34,810	△37,899
流動資産合計	24,224,005	23,911,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,458,481	34,655,867
減価償却累計額	△21,036,382	△20,671,722
建物及び構築物（純額）	14,422,099	13,984,144
機械装置及び運搬具	11,414,030	11,345,415
減価償却累計額	△9,815,826	△9,696,998
機械装置及び運搬具（純額）	1,598,204	1,648,416
土地	20,839,178	20,648,030
リース資産	168,098	167,808
減価償却累計額	△53,718	△46,066
リース資産（純額）	114,380	121,742
建設仮勘定	158,462	971,401
その他	904,066	902,296
減価償却累計額	△745,654	△739,857
その他（純額）	158,412	162,438
有形固定資産合計	37,290,738	37,536,174
無形固定資産	1,005,841	1,061,685
投資その他の資産		
投資有価証券	12,832,898	15,057,568
長期貸付金	798,918	907,986
繰延税金資産	1,057,409	654,686
その他	2,149,605	2,111,789
貸倒引当金	△229,663	△238,123
投資その他の資産合計	16,609,169	18,493,907
固定資産合計	54,905,749	57,091,768
資産合計	79,129,755	81,002,877

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,462,270	3,391,901
短期借入金	3,600,000	3,800,000
リース債務	72,461	73,330
未払法人税等	11,825	20,463
賞与引当金	552,124	1,093,705
その他	2,130,255	1,531,226
流動負債合計	9,828,938	9,910,627
固定負債		
リース債務	227,905	245,402
繰延税金負債	9,470	573,186
退職給付引当金	4,585,571	4,664,222
役員退職慰労引当金	5,260	4,905
資産除去債務	411,308	—
未払役員退職慰労金	643,375	644,350
負ののれん	2,844,797	3,189,409
その他	113,938	113,212
固定負債合計	8,841,627	9,434,689
負債合計	18,670,566	19,345,316
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,602,036	1,602,036
利益剰余金	54,953,236	54,746,315
自己株式	△1,757,069	△1,689,957
株主資本合計	57,148,908	57,009,099
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,700,841	3,928,177
為替換算調整勘定	△1,592,497	△1,582,798
評価・換算差額等合計	1,108,344	2,345,378
少数株主持分	2,201,936	2,303,083
純資産合計	60,459,188	61,657,560
負債純資産合計	79,129,755	81,002,877

(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	10,841,698	13,068,974
売上原価	9,036,626	10,283,678
売上総利益	1,805,072	2,785,295
販売費及び一般管理費	2,298,333	2,256,460
営業利益又は営業損失(△)	△493,261	528,834
営業外収益		
受取利息	16,207	9,220
受取配当金	107,921	130,224
負ののれん償却額	343,909	344,611
持分法による投資利益	15,938	12,206
為替差益	45,883	—
その他	101,760	38,901
営業外収益合計	631,620	535,163
営業外費用		
支払利息	4,083	8,621
為替差損	—	48,238
その他	3,814	2,318
営業外費用合計	7,897	59,178
経常利益	130,461	1,004,819
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,266	—
固定資産売却益	3,548	—
特別利益合計	9,815	—
特別損失		
投資有価証券評価損	244,325	133,726
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	346,694
特別損失合計	244,325	480,420
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△104,048	524,398
法人税、住民税及び事業税	26,696	76,382
法人税等調整額	△116,860	80,310
法人税等合計	△90,163	156,692
少数株主損益調整前四半期純利益	—	367,706
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△26,639	8,050
四半期純利益	12,754	359,655

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

該当事項はありません。